

令和2年度 第3回 佐渡市地域包括ケア会議 事前調査まとめ

(医療・福祉機関)

Q1 健康寿命の延伸のために、どのような支援が必要と考えますか。

佐渡医師会	<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命が長い方は私が見てきた範囲では社会的、何か趣味や物作りなどして足腰のしっかりした方である。つまり身体的、認知機能が保たれた方です。 従って、まず足腰の低下を予防に健康教室や手段で参加する行事など、更に集団に参加しコミュニケーションを取るや、早めにデイサービスへの参加を勧める。デイサービスに行きたがらなく閉じこもっている方は比較的認知機能は低下する傾向がある様に思う。 また草履作り、人形、編み物、手芸などに生き甲斐を持ち頑張っている方は思ったほど認知機能が落ちていない方が多い印象である。また人に指導などしている方も居られ、更にそこに参加した方はコミュニケーションが取れいい方向に向いている様に思われる。 健康教室、デイサービスの充実、テーマを持った集まりなどを多く企画する。 また地域の祭りや行事を出来るだけ従来のようにする。さらに保育園児との交流などし、老人が人と接するチャンスを増やすなど。
佐渡歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の社会参加を促す取り組み。(栄養と運動の支援のきっかけになるのではないか。)
佐渡薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化が進む中で、医療・介護等の資源をどこに投じるか、が大切なポイントではないかと思う。
新潟県リハビリテーション専門職協議会	<ul style="list-style-type: none"> 独居高齢者への生活支援。独居高齢者が体調不良になった時の介護に対する支援。買い物難民対策として移動販売。ファックス等を活用した注文配達、総合生協等の活用。
真野みずほ病院	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の体調の変化をすぐに発見できる体制の構築。医療機関と地区の民生委員との関係強化。早期発見・早期治療が必要。
新潟県介護福祉士会	<ul style="list-style-type: none"> 近年、若い世代から脳梗塞・脳出血となるケースが増えている印象がある。高齢者だけでなく、若い世代にも目を向けた取り組みも検討。
新潟県社会福祉士会	<ul style="list-style-type: none"> 自助、共助、公助の連携が重要であると思う。一人ひとりが自ら取り組み、その上で地域に暮らす人たちが一緒に取り組む。地域力の向上が必要である。孤立を防ぎ、地域で見守り、集いの場を増やし、必要であれば医療関係機関へつなぐような一連の仕組みができればいいと思う。
新潟県栄養士会 佐渡支部	<ul style="list-style-type: none"> 食事、運動、睡眠の3つが重要で規則正しい生活を送る事だと思います。支援としては、フレイル予防と共通する点が多いと思うので、運動教室や料理教室など趣味活動を充実させて社会とのつながりを持てるようにすることが必要であると思います。

佐渡市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・人と人との交流が大切であり、交流できる場所、機会を可能な限り作ることが大切です。しかし、コロナ禍のなかで「集まる」ことに不安を感じることも多いと思います。様々な訪問活動などによる安否確認が重要です。また、配食サービス・おはようコール・生活支援ボランティア派遣事業（ごむしんネット）などの支援活動とボランティア育成を引き続き行います。
佐渡市在宅介護支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活の相談や話し相手、すぐに駆けつけられる支援者が必要。（一人暮らし・老々世帯）
新潟県佐渡地域振興局健康福祉環境部	<ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者が役割を明確に持ち、退職後も周りから頼られながら活躍できる場を増やす取り組み。（特に子育て分野、教育分野と連携できると良いと考える。） ・高齢者や退職前後の年齢の方々が、「老い」や「衰え」を前向きに捉え、それに自ら対応していける（セルフメディケーション等ができる）ように、広く一般市民向けに研修等の機会を設ける。（『もし自分が認知症になったら』、『もし夫・妻が急に亡くなったら』等） ・若年層向けに、親世代の今後についてや親世代に介護が必要になった時の心構えをするための、一般市民向けの研修等の機会を設ける。 ・働き盛り世代が、退職後や子どもが自立した後も目的を持っていきいきと生活できるための生きがい作り等について考えられる場、研修等の機会を設ける。
新潟県看護協会佐渡支部 佐渡市市民生活課 健康推進室	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命延伸のためには多職種、多分野の人が連携して取り組む必要がある。包括的な視点でリーダーをとっていく部署が必要。 ・データ分析にあわせて、市民の生活や意識などの把握をしたうえで取り組む。
佐渡市社会福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスの取れた食事、適度な運動、人とのコミュニケーション、口腔ケアが必要であると考えます。
包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護になるリスクファクター（糖尿病・高血圧・骨粗鬆症・飲酒）への対策で認知症リスクを減らす。 ・運動教室（総合事業）の需要は高いため、供給できる受け皿を増やす。 ・サービス利用予定がない人は介護保険申請をしない。 ・住宅改修のみの人は他制度利用を勧める。

Q2 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を推進するために、それぞれの立場において、どのような支援が可能と考えますか。

佐渡医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは市の種々事業に参加する事の意義を診療の場で説明し、参加し行動することは本人のためであり、また周囲の人に世話になる事が少なくなる事を認識してもらうように努力したい。 ・佐渡において入所施設は潤沢でなく、入所待ちが多い。それを踏まえ少しでも健康寿命が延びる事の必要性も伝えていきたい。 ・佐渡においては種々疾患で県平均よりも医療費が高い傾向にある。高齢者比率が高いのに平均寿命が県平均より低いと同じ原因かと思う。早めに治療し高齢者になった時に、少しでも多疾患で治療する人が減るように、医療費を減らすように啓蒙していきたい。
佐渡歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者を対象とした歯科相談、歯科検診。
佐渡薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル対策の一つとして、ポリファーマシーに対して何らかの取り組みの手助けはできると思う。むしろ積極的にかかわる必要があると思う。
新潟県リハビリテーション専門職協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・サルコペニア、フレイル対策には、40代、50代から運動習慣獲得と、栄養に対する教育を行う事が重要である。高齢者に対して定期的な体力測定と栄養相談を行う事も必要。
真野みずほ病院	<ul style="list-style-type: none"> ・精神的なケアのみではなく、日常生活における問題点・困りごとなど多角的な相談を受ける。精神保健福祉士、医療社会専門士の充実が必要。
新潟県社会福祉士会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士としてではなく、個人的には地域力の向上（地域全体での高齢者の見守り、集いの場への積極的な参加）には協力、支援ができると思う。成年後見等、生活相談の一助は担えると思う。
新潟県栄養士会 佐渡支部	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県栄養士会佐渡支部では、栄養ケアステーションの登録者がいないため、訪問栄養を行えないのが現状です。ですが、個々としては相談にのって高齢者を支援したいと思っています。
佐渡市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・在介・ランチによる実態把握事業、介護予防事業の受託をしています。地域の茶の間・サロンへの参加促進や情報提供、共有を可能な限り行い、関係機関につなげる活動を行います。ボランティア活動の活性化に向けた取り組みをすすめます。
佐渡市在宅介護支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進み閉じこもりになってしまう傾向のため、元気な高齢者が話し相手やボランティアなどを行ってもらえるのでは。元気な高齢者に役割を持っていただけるのでは。
新潟県佐渡地域振興局健康福祉環境部	<ul style="list-style-type: none"> ・市事業への助言や支援。専門職向けの研修等。

新潟県看護協会佐渡支部 佐渡市市民生活課 健康推進室	<ul style="list-style-type: none"> ・保健事業の推進、介護予防事業の推進。地域での集いの場が維持できるような支援が必要。
佐渡市社会福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を共有し、当事者に対して連携して支援することができればよいと考えます。
包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・フレイル検診における要相談者のスクリーニング、包括センターの紹介、包括センターでの対応をフローチャート化する。要相談者について包括センター内で情報共有する。 ・サロンや地域の茶の間で健康教育をするため、市の健康学習会のメインテーマを情報提供いただけるとありがたい。

Q3 事前配布資料について、質問事項等ございましたらご記入ください。

佐渡医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市は県より高齢者の比率が高く老衰の死因が多いが、平均寿命は県の平均寿命を下回っているのはどうしてか。BMI や血圧、脂質、血糖、尿蛋白などが県より若い年代を含め高く、こちらを治療にもっていく必要があるのか。 																																			
(回答)	<p>(死因順位・死亡率) 【R 元年】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">佐渡市</th> <th colspan="2">新潟県</th> </tr> <tr> <th>順位</th> <th>死因</th> <th>死亡率</th> <th>死因</th> <th>死亡率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 位</td> <td>悪性新生物</td> <td>524.7</td> <td>悪性新生物</td> <td>351.5</td> </tr> <tr> <td>2 位</td> <td>心疾患 (高血圧を除く)</td> <td>323.3</td> <td>心疾患 (高血圧を除く)</td> <td>193.2</td> </tr> <tr> <td>3 位</td> <td>脳血管疾患</td> <td>230.9</td> <td>老衰</td> <td>142.2</td> </tr> <tr> <td>4 位</td> <td>老衰</td> <td>227.2</td> <td>脳血管疾患</td> <td>131.8</td> </tr> <tr> <td>5 位</td> <td>肺炎</td> <td>168.1</td> <td>肺炎</td> <td>72.9</td> </tr> </tbody> </table> <p>※死亡率…一定人口に対するその年の死亡者数の割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐渡市の老衰は死因順位では高い状況ではありますが、死亡率をみると生活習慣病に起因する疾患が県よりも高くなっています。また、標準化死亡比（人口構成の違いを修正し、国を 100 とした死亡比）でも、悪性新生物、脳血管疾患等、生活習慣病に起因する疾患がみられます。早死の直接の原因はわかりませんが、生活習慣病予防・重症化予防・健（検）診受診率の向上を図り、早期受診・治療につなげていけるよう医療機関と連携しながら取り組んでいきたいと考えます。それが平均寿命の延伸につながるものと考えます。 		佐渡市		新潟県		順位	死因	死亡率	死因	死亡率	1 位	悪性新生物	524.7	悪性新生物	351.5	2 位	心疾患 (高血圧を除く)	323.3	心疾患 (高血圧を除く)	193.2	3 位	脳血管疾患	230.9	老衰	142.2	4 位	老衰	227.2	脳血管疾患	131.8	5 位	肺炎	168.1	肺炎	72.9
	佐渡市		新潟県																																	
順位	死因	死亡率	死因	死亡率																																
1 位	悪性新生物	524.7	悪性新生物	351.5																																
2 位	心疾患 (高血圧を除く)	323.3	心疾患 (高血圧を除く)	193.2																																
3 位	脳血管疾患	230.9	老衰	142.2																																
4 位	老衰	227.2	脳血管疾患	131.8																																
5 位	肺炎	168.1	肺炎	72.9																																
佐渡歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・〈健康教育・健康相談〉の実施回数・参加者等は。 ・介護予防事業：“サービス C” とは何か。コースか。一般介護予防事業の各事業の実施回数・参加者等は。 ・特定保健指導終了者率は。 																																			
(回答)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教育・健康相談の実施状況 健康教室：実施回数 339 回 延参加者数 3,317 人 健康相談：実施回数 306 回 延参加者数 249 人 ・介護予防事業「サービス C」とは。一般介護予防事業の各事業の実施回数・参加者等は。 資料説明の中で回答します。 ・特定保健指導の実施率（＝終了者率） 平成 29 年度まで 28～29%程度 平成 30 年度 63.5%（新潟県 1 位）健診会場で初回面接を開始。 令和元年度 71.6%（速報値） 																																			
佐渡薬剤師会	<ul style="list-style-type: none"> ・資料 No.3（KDB データに関して）8. 要介護区分の前年度比較、図表 37 の理解ができない。少し説明をしていただきたい。 																																			
(回答)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料説明の中で回答します。 																																			

佐渡市社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に関し、プロジェクトチームの活動計画を教えてください。
(回答)	<ul style="list-style-type: none"> ・資料説明の中で回答します。
新潟県佐渡地域振興局健康福祉環境部	<ul style="list-style-type: none"> ・配布資料より、介護予防分野では「フレイル対策」、健康増進の分野では「健診」等、主に「体の健康」に重きを置いている事業を実施されている印象を受けたが、資料 No.3、No.4より、認知症等含む「心の健康」面の医療費が若年層も含め県全体よりも高くなっているとの記述があった。 ・「心の健康」に関する対策や、障害者（知的障害、発達障害含む）等が地域で生活しやすくなる対策等について重きを置いて実施している事業があれば教えてください。（まだ実施できていないが行いたい事業、実施する上での課題等があればあわせて教えていただきたい。）
(回答)	<ul style="list-style-type: none"> ・一体的事業の実施にあたり、高齢者を取り巻く現状の把握・分析を行い、関係機関で情報共有しながら取り組みを検討して行く必要があると考えます。今回は高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について情報共有することを目的としています。地域包括システムの構築としては障がい者も含めた対策は必要ですので、今後検討していきたいと思っております。ご助言もお願いしたいと思っています。 ・認知症予防については、介護予防教室、健康教育、認知症予防講演会を行っていますし、認知症の方を支える地域づくりについては認知症サポーター養成講座を行っています。うつや閉じこもりの高齢者に対しては、ごく少数ではありますが、訪問型サービスCとして、市の保健師が訪問しています。また、職域や地域でメンタルヘルスに関する健康教育もわずかですが実施しています。

Q4 その他、ご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

新潟県リハビリテーション専門職協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・今回のように、事前調査票をメールで回答するために、連絡すれば回答用紙のエクセル書式を送付して下さると助かります。
新潟県佐渡地域振興局健康福祉環境部	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域包括ケア」として赤ちゃんから高齢者までを広く捉えた時に、市全体として、障害（心の健康面を含む）分野も深堀できるような議題にも、この会議で取り組んでいけるとよいのではないかと。思う。「元気に生活し続けたい」という『思い』の部分も健康寿命の延伸に繋がると思う。
包括支援センター	<ul style="list-style-type: none"> ・若い頃からの運動習慣がないと高齢期から運動を始める人はほぼいない。また、食習慣についても若いころからの継続である。（遅くとも）50代くらいからのアプローチが重要と思われる。 ・両ひざの人工骨オペで介護保険申請する人がいるが、日を追うたびに明らかに介護度が改善するため、訴えの多い人ほど注意が必要である。